

小学算題集

319

053652-000-0

特57-319

小学算題集

青山 丑三郎 / 編

M17

CAC-0711

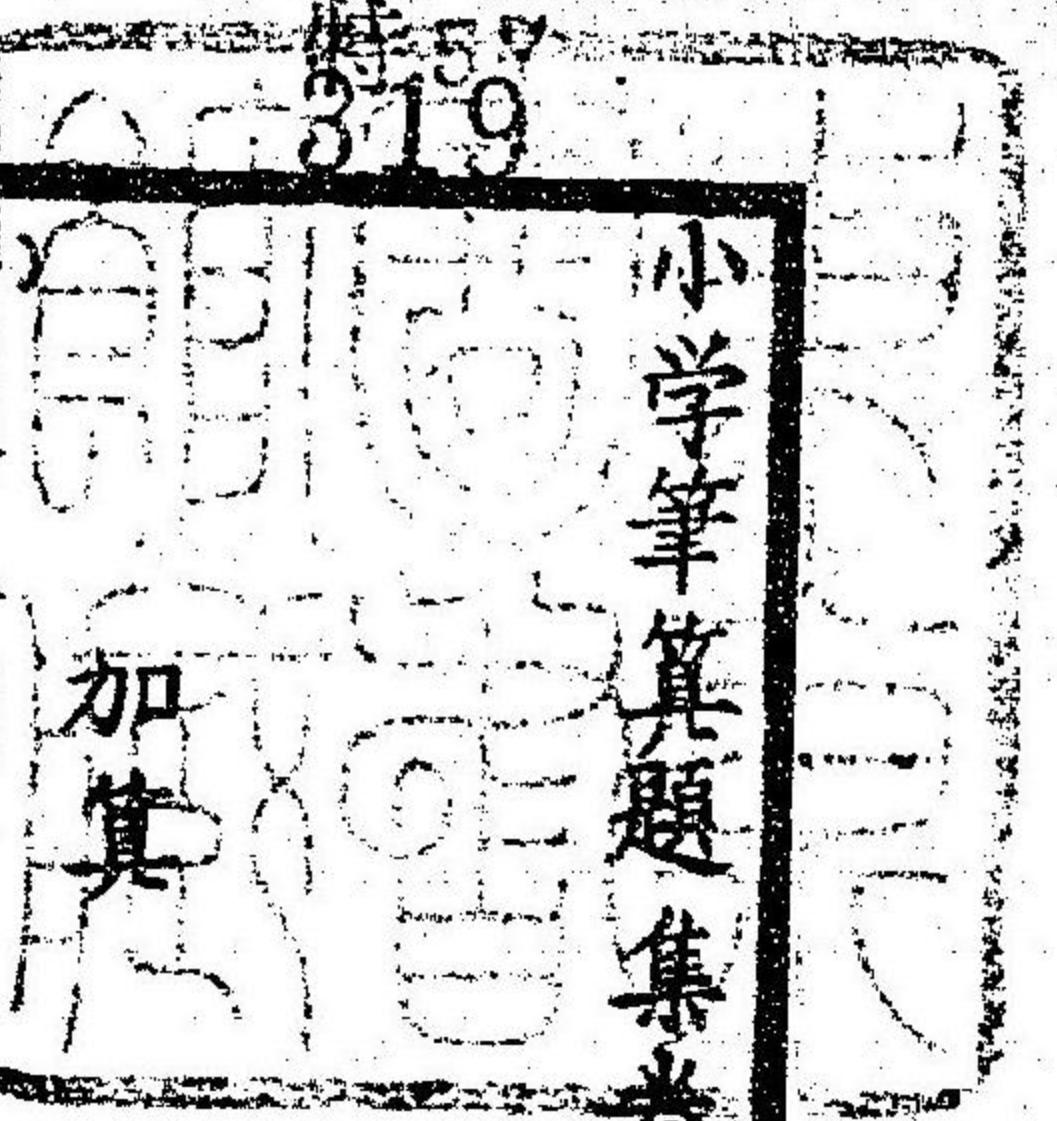


目録

加算	一丁
減算	七丁
乗算	十二丁
除算	十五丁
四則應用	十九丁
加算の答	二十七丁
減算の答	二十八丁
乗算の答	二十九丁
除算の答	三十丁
四則應用の答	三十一丁

小学筆算題集卷之一

水野勝興校  
青山丑三郎編



- (1) 農夫あり甲の牧場は百六十足乙の牧場は二十足丙の牧場は十六足の羊を飼へり此農夫の飼へる羊何足なるや
- (2) 或人三十銭にて書物を買ひ十八銭にて紙を買ひ二十五銭にて硯箱を買へり此人の費ひし何程
- (3) 牛二足の價百四十三円馬五足の價六百二十一円小牛二足の價百二十四円なり此總價如何
- (4) 農夫あり八百九十八円にて田地一町歩を買ひ又六百三十七円にて畠地一町歩を買へり田地と畠地にて何円なるや

以て風車ハ水車の後七百四十四年  
唧噥ハ其後百二十六年印刷ハ唧噥よ  
り遅きこと十五年時計ハ印刷の後三  
十七年紡車ハ時計の後五十三年蒸氣  
機械ハ紡車の後百十九年消防機械ハ  
蒸氣機械の後十四年紡績機械ハ消防  
機械の後九十八年電信機械ハ紡績機  
械の後七十一年なり電信機の發明ハ  
西洋紀元何年なるや

(13)

水車の發明ハ我紀元千二百十五年  
當れり然るときハ風車唧噥印刷時計  
紡車蒸氣機械消防機械紡績機械及び  
電信機の發明ハ我紀元各何年なるや  
甲乙丙三人の小供一の池を掘り毎日  
釣に行きて其釣たる魚を此池に入る  
、に第一日目ハ甲ハ鯉十二匹乙ハ  
鯽十九匹丙ハ鯉二十二匹を釣り第二

(14)

日目にハ甲ハ鯉三十二匹乙ハ鯉五匹  
丙ハ鯽九匹を釣り第三日目ハ丙ハ  
鯉二十匹乙ハ鯉四十三匹甲ハ鯽二十  
五匹を釣り此池の魚數並ニ鯉鯽鯉  
各何匹つゝなるや

(15)

日本全國を分て幾内八道とて幾内ハ  
五ヶ國東海道ハ十五ヶ國東山道ハ十  
三ヶ國北陸道ハ七ヶ國山陰道ハ八ヶ  
國山陽道ハ八ヶ國南海道ハ六ヶ國西  
海道ハ十一ヶ國北海道ハ十一ヶ國を  
り日本全國の國數如何

(16)

漁夫あり五日間網を出て一、二初日ハ  
鯛十六尾鱈五十八尾鯖百三十二尾鯽  
十七尾を捕り第二日より五日迄鯛ハ  
八尾鱈ハ十八尾鯖ハ二十三尾鯽ハ三  
尾つゝ其前日より多く捕れたり第一  
五日目と捕たる魚の總數並ニ鯛鱈鯖

籾各何尾つゝなるや

(17) 或人七百十一円にて田地を買ひ四百十六円にて家を建て二百十九円にて家具を調へ尚九十三円を銀行に預け置きり此人の財産何程

(18) 金貨あり甲に五百九十六円を貸し乙に三千九百六十一円丙に五百八十一円丁に六千百十六円戊に四百六十九円己に五百六円庚に六万九千三百八十一円辛に二千二百六十一円を貸せり此総貸金何程

(19) 貧人あり毎日勉強して働きし初年より百十二円の金を儲け二年目より八百十八円三年目より八百円四年目より二千三百円五年目より五千円の金を儲けたり今初年より儲けたる金を銀行に預け置し其利子三百十五

(20) 円と成たり此人五ヶ年間よかせぎ貯たる総金高何程

(21) 今年より百二十五年前より起りたる大戦争と今年より二百六十七年の後より起るべき大事件との間の年数如何

(22) 農夫あり三反の畠に茄と胡瓜と甜瓜西瓜とを蒔きたる西瓜の六百三十顆甜瓜の西瓜より千八十顆多く胡瓜の甜瓜より三千二十一顆多く茄子の甜瓜より三万二千一顆多く採収れ

たり此総顆數並に其各顆數何程  
地球を分て亞細亞歐羅巴亞非利加南  
北亞米利加阿西亞尼亞の六大洲と  
亞細亞の人口は六億三千六十七万  
六百六十一人歐羅巴は二億六千五百  
三十六万八千二百十六人亞非利加は  
六千六百八十八万八千七百七十九人南

(5) 一月ハ三十一日二月ハ二十八日三月ハ三十一日四月ハ三十日五月ハ三十一日六月ハ三十日七月ハ三十一日八月ハ三十一日九月ハ三十日十月ハ三十一日十一月ハ三十日十二月ハ三十一日なり一ケ年の日數如何

(6) 一月一日より五月三十一日迄の日數百五十一日六月一日より十月三十一日迄百五十三日なり此十ヶ月間の日數如何

(7) 前五ヶ月の日數ハ百五十一日後五ヶ月の日數ハ前五ヶ月より二日多し然るも十一月ハ三十日十二月ハ三十一日なり一ケ年の日數如何

(8) 一分ハ六十秒一時ハ三千六百秒一日ハ八万六千四百秒一週ハ六十万四千八百秒一月ハ二百四十一万九千二百

秒一年ハ三千百五十五万七千六百秒なり此合計如何

(9) 或人死し臨み三男一女ニ遺物分せし女子にハ九百九十九円を與へ男子にハ女子より与へし金高より二百円つゝ餘分は與へたり各男子の取高並に總金高如何

(10) 甲乙丙丁四卷の棉紗を買ひたるは甲ハ四十二碼乙ハ甲より八碼長く丙ハ乙より十五碼長く丁ハ丙より二十四碼長し此棉紗四卷の長さ如何

(11) 或人四名の友達に金を貸せしは甲ハ八九十六円乙ハ百八十七円丙ハ百乙より百三十八円多く貸し丁ハ甲より百四十九円餘分は貸したり此人の所持金何円なりや

(12) 水車の發明ハ西洋紀元五百五十五年

以て風車ハ水車の後七百四十四年  
唧噥ハ其後百二十六年印刷ハ唧噥よ  
り遅きこと十五年時計ハ印刷の後三  
十七年紡車ハ時計の後五十三年蒸氣  
機械ハ紡車の後百十九年消防機械ハ  
蒸氣機械の後十四年紡績機械ハ消防  
機械の後九十八年電信機械ハ紡績機  
械の後七十一年なり電信機の發明ハ  
西洋紀元何年なるや

(13)

水車の發明ハ我紀元千二百十五年  
當れり然るときハ風車唧噥印刷時計  
紡車蒸氣機械消防機械紡績機械及び  
電信機の發明ハ我紀元各何年なるや  
甲乙丙三人の小供一の池を掘り毎日  
釣に行きて其釣たる魚を此池に入る  
、以第一日目ハ甲ハ鯉十二匹乙ハ  
鯽十九匹丙ハ鯉二十二匹を釣り第二

(14)

日目にハ甲ハ鯉三十二匹乙ハ鯉五匹  
丙ハ鯽九匹を釣り第三日目ハ丙ハ  
鯉二十匹乙ハ鯉四十三匹甲ハ鯽二十  
五匹を釣り此池の魚數並ニ鯉鯽鯉  
各何匹つゝなるや

(15)

日本全國を分て幾内八道とて幾内ハ  
五ヶ國東海道ハ十五ヶ國東山道ハ十  
三ヶ國北陸道ハ七ヶ國山陰道ハ八ヶ  
國山陽道ハ八ヶ國南海道ハ六ヶ國西  
海道ハ十一ヶ國北海道ハ十一ヶ國を  
り日本全國の國數如何

(16)

漁夫あり五日間網を出て一日ハ  
鯛十六尾鱈五十八尾鯖百三十二尾鯉  
十七尾を捕り第二日より五日迄鯛ハ  
八尾鱈ハ十八尾鯖ハ二十三尾鯉ハ三  
尾つゝ其前日より多く捕れたる第  
五日目より捕たる魚の總數並ニ鯛鱈鯖

獅各何尾つゝなるや

(17) 或人七百十一円にて田地を買ひ四百十六円にて家を建て二百十九円にて家具を調へ尚九十三円を銀行に預け置きり此人の財産何程

(18) 金貸あり甲は五百九十六円を貸し乙は三千九百六十一円丙は五百八十一円丁は六千百十六円戊は四百六十九円己は五百六円庚は六万九千三百八十一円辛は千二百六十一円を貸せり此総貸金何程

(19) 貧人あり毎日勉強して働きし初年より百十二円の金を儲け二年目より八百十八円三年目より八百円四年目より二千三百円五年目より五千円の金を儲けたり今初年より儲けたる金を銀行に預け置し其利子三百十五

円と成たり此人五ヶ年間よかせぎ貯たる総金高何程

(20) 今年より百二十五年前より起りたる大戦争と今年より二百六十七年の後より起るべき大事件との間の年数如何

(21) 農夫あり三反の畠に茄と胡瓜と甜瓜西瓜とを蒔きたる西瓜は六百三十顆甜瓜は西瓜より千八十顆多く胡瓜は西瓜より三千二十一顆多く茄子は甜瓜より三万二千一顆多く採収れ

(22) たり此総顆数並し其各顆数何程  
地球を分て亞細亞 歐羅巴 亞非利加 南  
北亞米利加 阿西亞 尼亞の六大洲と  
亞細亞の人口は六億三千六十七万  
六百六十一人 歐羅巴は二億六千五百  
三十六万八千二百六十六人 亞非利加は  
六千六百八十八万八千七百七十九人 南

(23) 北亞米利加の五千七百六十三万七千人  
 阿西亞尼亞の二千三百四十四万四千八百八十二人あり  
 地球の人口如何  
 明治十四年神奈川縣の人口は横濱六万四千二百八十六人  
 久良岐郡二万九千二百三十六人  
 橘樹郡七万七千九百八十一人  
 都筑郡三万八千三百三十六人  
 西多摩郡五万八千三百二十四人  
 南多摩郡六万六千六百六十六人  
 北多摩郡六万八千八百八十四人  
 三浦郡七万二千三百五十五人  
 鎌倉郡四万四千七百七十人  
 高座郡七万五千五百二十六人  
 大住郡六万三千二百六十四人  
 淘綾郡一万四千八百三十人  
 足柄上郡三万四千六百六十八人  
 足柄下郡五万二千五百四十四人  
 愛甲郡二万八千九百二十九人  
 津久井郡二万三千百十七人あり  
 同縣下の人口

如何

(24) 酒造家あり其庫中の酒を調へり第一の酒桶は七十五石第二の酒桶は六十五石第三は五十七石第四は八十三石第五は七十四石第六は六十七石ありたり其総石數何程

(25) ウォートルルの戦争は西洋紀元千八百十五年六月十八日より起り佛國人の戦死四万人普國人の戦死三万八千人比耳國人の戦死八千人ハノーブル人の戦死三千五百人英國人の戦死一万二千人なり此戦争にて戦死せし総人負何程

(26)

佛國那破翁第一世は西洋千七百六十九年生れ二十歳にて砲兵司官となり其後十五年佛蘭西帝と成り其後十七年死去せりといふ  
 阿帝の死去せ



一 年の西洋何年なりや

(27) 世界の創造より大洪水迄千六百五十六年夫よりトロイの圍迄千百六十四年夫よりソロモンの祠堂建築迄百八十年尚夫より耶蘇降誕迄千四年なり耶蘇降誕の紀元ハ世界の創造より何年日ハ始まりや

(28) 牧者あり羊四群を飼へり第一羣ハ羊六十五頭ハ小羊四十三頭第二羣ハ羊百八十七頭ハ小羊百五頭第三羣ハ羊三百七十頭ハ小羊二百四十三頭第四羣ハ羊四百十六頭ハ小羊九十五頭なり羊共ニ小羊の頭數何程又其合數如何

(29) 或人二百八十五円ハて豚肉三十樽百四十四円ハて十八樽二百三十五円ハて二十三樽四百八円ハて三十四樽を

(30) 買たり其買たる樽數並ニ其金額如何埃及の金字塔ハカルサージ建國の前三百三十七年ハ築造せられものハしてカルサージの建國ハトロイの滅亡前四十九年トロイの滅亡ハ羅馬の建國前四百三十一年カルサージの滅亡ハ羅馬の建國後六百七年即ち耶蘇紀元前百四十六年なり金字塔の建築ハ耶蘇降誕前何年なるや

(31) 農夫の妻鶏卵二籠を馬ハ附て市場ハ持行リ途中ハて馬轉びたるハ依て甲の籠ハ十五顆乙の籠ハ十九顆の鶏卵を壞ハせり夫より市場ハて九十七顆賣り六十九顆を餘して帰宅せり最初市場ハ持行たる鶏卵の數何程書籍箱中五の棚あり第一の棚ハ書物二十九卷第二の棚ハ第一の棚より七

巻多く第三の棚と第四の棚の各十九冊第五の棚の第二第三第四の棚の書籍を合せたる數は同一此箱中の書籍如何

(33) 時計の表に記しある數字を合され何時ニ成るや

(34) 第二回繪画共進會の明治十七年四月十一日上野に開場されしが其當日より十七日迄は縦覽者の人負二万七千五百九十人十八日より廿四日迄は一万六千四百五人廿五日より五月一日迄は一万二千五百十八人二日より八日迄は九千六百十六人九日より十五日迄は五千四百九十九人十六日より廿二日迄は六千二百五十三人廿三日より三十日迄は一万六百六十二人なり  
開場より閉場迄縦覽者の總人負如何

(35) 日本の亞米利加國と條約を結ひたる

ハ明治十七年より二十七年前より後醍醐帝の即位ハ夫より五百四十年前安徳帝ハ尚夫より百三十八年天智帝ハ尚其前五百十八年應神帝ハ又其前三百九十二年神武天皇の即位ハ其前九百二十九年なり明治十七年ハ神武天皇即位紀元何年なるや

減算

(1) 甲ハ我紀元二千四百八十五年に生れ  
乙ハ二千五百十三年に生れたり此兩人ハ何歳違ふるや

(2) 或人我紀元二千四百八十八年に生れたり二千五百四十四年にハ何歳となるや

(3) 甲ハ乙より千五百六十五円の金を貸せ  
乙ハ四百五十円の返金を為したる

後死去せり甲ハ尚乙ノ何円の貸金ありや

(4) 或人五個の巾着に一千円の金を入置けり第一の巾着にハ百元第二の巾着にハ三百十四円第三の巾着にハ百四十三円第四の巾着にハ二百九円なり第五の巾着にハ入置たる金高何程

(5) 閣龍氏コロンブスの亞米利加を見出したるハ西洋紀元千四百九十二年なり十八百八十四年より何年以前ありや

(6) 合衆國初代の大統領ワシントンハ西洋紀元千七百三十二年に生れ千七百九十九年に死せり其死たる時ハ何歳ありや

(7) 亞米利加革命の戦争ハ西洋紀元千七百七十五年に始り其後の戦争ハ千八百十二年に始りたり此兩戦争間の年

數如何

(8) 人あり千二百円の金を遺して死せり其死るとき五百四円を其娘に與へ其殘金を男兒に與へたり男兒の所得何程

(9) 或人年々三千九十円の金を儲けしが地稅に百五十円其他諸雜費に三百七円を拂ひたり尚何円の金を貯へ居るや

(10) 商人あり麥粉五百樽を三千五百円にて買ひ其内二百五十樽を二千円にて賣るときハ手に残る麥粉何樽なりや又損徳なく其殘の麥粉を賣るより何円より賣りて可なるや

(11) 十年程以前米國にて五歳より十五歳迄の小兒の數四百三十二万八千四百七十二人あり此内二百四十七万七千

六百六十七人の学校へ行て勉強せるものなり学校へ行かざる小児何人ありや

(12) 血液の循環ハ西洋紀元千六百十六年ニ發明されしものなるが千八百五十五年迄にて何年なりや

(13) 馬鈴薯ハ西洋紀元千五百六十五年初めて亞米利加より愛耳蘭アイアランドニ持来りたるものなり明治十七年(即ち西洋千八百八十四年)より何年前なりや

(14) 羅盤ハ我紀元千九百六十二年ニ英國にて發明されしものなり明治十年(我二千五百三十七年)西南の戦争より何年前なりや

(15) 小児あり粟三千八百十一顆を拾ひ其帰途ニて友達三人ニ出逢ひたり初めニ出逢たる友達ニ八百七十顆を與へ

(16) 次ニ出逢たる友達ニ千六顆を與へ最後ニ出逢たる友達ニ千五百二顆を與へたり尚何顆を殘まや

商人あり羅紗千六百七十五碼ヤードを五千二十五弗ドルニて買ひ其内三百三十五碼を千五弗ニて賣りたり尚何碼を餘まや又其價何程

(17) 或人千三百三個の珊瑚珠を持てり今何個の珊瑚珠を買足せば二千五個と為るや

(18) 馬車と馬とを買ひし馬車の價ハ百三十七円ドルニて馬ハ馬車より六十五円安し馬の價如何

(19) 高さ七十五尺の喬木あり風のためニ折れたり其折れたる部分を切落せし其長さ三十七尺なり尚ほ地上ニ直立せる幹の長何程

(20) 某数あり之を六千九百五十六個を加ふれば一百万個と成る某数如何

(21) 新頓君の西洋千六百四十二年に生れたる大理学者よりて我二千三百八十七年に死せり其死したる時の何歳よりて西洋何年なるや但し西洋千八百八十四年の我二千五百四十四年に當る

(22) 英國の女帝ウイクトリヤの西洋千八百十九年に生れ其太子の千八百四十年に生れたり千八百八十四年の各何歳なるや又女帝の太子を生きたる時の何歳なりや

(23) 小児あり胡桃を拾ひ之を袋に入れて歸来りし其袋に拾入たるとき胡桃の數二百十三顆なり然るに歸来りて再び之を改めし其袋に定りて若

千顆を落し只百七十九顆を餘せり途

(24) 小児あり之を其年齢を問ひし答て曰く祖父の父より歳崇なる文父の私

に歳崇なりと然るに此小児の父の三十四歳よりて祖父の五十九歳なり小児の年齢何歳なるや

(25) 林檎の樹あり之の結果たる林檎三百二十二顆其内百九十八顆を撃採り八十七顆は風のため吹落されたり尚樹に残れるもの何顆なるや

(26) 甲乙二人よりて同所より同方より向て出立せし甲は初日は十五里歩き二日目より三十五里馬よりて旅行せり又乙は初日は三十六里馬よりて行き二日目の十九里歩めり第二日目の晩より二人の距離如何

(27) 宅林頓公の西洋千七百六十九年五月

一日に生れ千八百五十二年九月十四日  
に死し那破翁帝の千七百六十八年  
二月五日に生れ千八百二十一年五月  
五日死せり然るときに千八百十五年  
六月十八日ウオートルルの戦争の  
折に兩人各何歳なりや又其死せる  
時の各何歳なりや

(28) ロルド、子ルソンのトラファルガルの

戦に於て戦死せし英國の大英傑なり  
其人の曰く子ルソンの戦死したると  
きに小生九歳の折なりと又此事を  
人に語りたる時に西洋千八百五十二  
年十二月二十一日より即ち其人五  
十六歳の時なり然らばトラファルガ  
ルの戦争の何年なりや

(29) 硝硝の西洋紀元千三百三十年に發明

せられしものなるが千四百四十年に  
印刷の發明ありし時より何年前なる  
や  
三人の小児あり一池を行て釣を垂れ  
しが甲の鯉十五匹乙の鯽三十二匹丙  
の鯰七匹を釣りたり元來此池に魚  
百十八匹を飼置たりといふ然らば尚  
何匹の魚残りや

(30) 八十三歳の老人あり其長男の年齢と

合されば百二十八歳にして次男の年  
齡は老人の歳と長男の歳との差は同  
しといふ長男及び次男の年齢如何

(31) 世界第一の高山はヒマラヤ山にして

其高さ二万九千尺なり第二の高山は  
アンデス山にして其高さ二万四千尺

(32) あり今駿河の富士山は一万四千百七

十七尺の高さなり富士山はヒマラヤ

アンデスの二山より何尺低きや又アンデス山のヒマラヤ山より何尺低きや

(33) 孔子の誕生ハ明治十七年(神武天皇即位二千五百四十四年)より二千四百三十五年以前なり神武天皇即位後何年なりや

(34) 陶器製造の發明ハ明治十七年より二千三百八十四年生糸製造の發明ハ二千三百三十三年紙製造の發明ハ二千七十四年の昔なり此三品の製造の發明年間の差を問ふ

(35) 或人六千七百八十四里の旅行を為せしニ二千三百二十四里ハ瀛車千五百七十里ハ馬車四百五十里ハ馬百七十五里ハ徒歩其餘ハ瀛船にて旅行せり瀛船にて旅行せし里数如何

算算

(1) 砂糖樽十個あり一樽四十八斤入なり此斤数如何

(2) 一昼夜ハ二十四時なり一週日即ち七昼夜にて何時間なるや

(3) 羅紗九十七碼を一碼三円にて買ふときハ此價何程

(4) 或人一日ハ十六里ハ旅行されハ三百六十五日間ハ何里旅行するや

(5) 魚商あり四十九籠の干魚を買ひたり一籠ハ干魚六十三枚入り此干魚の枚数如何

(6) 一大隊の兵士を千百二十八人つゝとされハ百六大隊の兵士何人なるや

(7) 或鉄道局にて職工一人ハ付一ケ年ハ平均三万九千銭ハの賃金を拂へり八百十四人ハ拂ふ所の賃金如何

(8) 或書物の紙数ハ四百七十枚ありて一枚ハ四十四行一行ハ二十五字ツ、あり此書物中の字数何程

(9) 一大梅林あり梅樹三百五十列此一列の樹数百二十五本ツ、あり今毎樹ハ三千顆の實を結ふときり梅實の総数何顆なるや

(10) 一時間ハ二十七英里ツ、駛る汽車毎日二十時間ツ、駛るときハ三日ハ何英里駛るや又毎時三十七英里ツ、駛るときハ如何

(11) 或都府にて一日ハ千三百二十七石の米を食ふとされハ二年間ハ食ふ所の米何石なりや但一年ハ三百六十五日なり  
(12) 麦粉一樽を金七円ハ賣るときハ七千五百八十五樽ハ何円の金を得るや  
(13) 地球の周圍ハ二万五千英里なり光り

(14) 光りの速カハ一秒時ハ何英里なるや地球と月の距離ハ二十四万英里ハ地球と太陽との距離ハ其四百倍なり地球と太陽との距離何程

(15) 地球の面積ハ一億九千七百三十三万六千五百九十五方英里なり太陽の面積ハ之ハ一万二千五百四十四倍なりといふ太陽の面積如何

(16) 一星年の三千百五十五万八千四百四十八秒なり地球ハ十八英里ツ、其軌道を回轉せり地球の軌道ハ周圍何英里なるや

(17) 明治十四年神奈川縣下の公立の小学校ハ五百四十三校ハして一校ハ付平均九十一人の生徒あり神奈川縣下の小学生徒の総人負如何



(18) 風帆船あり一日三百四十二海里を  
駛る割合にて五十六週何海里行く  
や但し一週ハ七日

(19) 或学校ニ生徒四十七人あり手足の指  
數並ニ手足の大指オビの數を問ふ

(20) 雀牡牝メして其兒を養ふニ毎日ク蜈蚣ク四  
百八十四匹つゝを殺せし一週日何  
匹の蜈蚣を殺まや

(21) 或人鐵道會社の株券二十九枚を持て  
り之を一株八十八円にて賣るときハ  
何円の金を請取るや

(22) 左官師の小僧漆喰を荷ひて毎日三十  
六度つゝ措梯を上下せり而して措梯  
ハ二十八段ありといふ然るときハ三  
日間何度此措梯段を踏むや

(23) 或西洋館あり其窓數六十七ヶ所ニ硝  
子板を張るニ窓一ヶ所ニ木匣十二個

つゝあり此一木匣の大ききハ一寸四  
方の硝子板八枚ぶりあり今此全館の  
窓を張るニ一寸四方の硝子板何枚を  
要するや

(24) 鍊の一樽ハ二千三百八十九匹入のも  
のなり今六十七樽の魚數如何

(25) 鮭百石目ハ六千匹にして其目方四千  
貫目の割なり今九百石の船ニ鮭を積  
むときハ其魚數如何又其目方何程

(26) 一隊の兵卒あり方陣を造るニ其一方  
ハ各三十八人つゝなり其總人數如何

(27) 鑛業會社あり此會社の資本ハ二百七  
十五株より成る一ケ年の後毎株ニ付  
百五十二磅ポンドつゝの利益ありたり今十  
一株を持てる株主ハ何磅の利金を得  
るや又総株主ニ配當せし利金額如何

(28) 高さ三十尺幅二十五尺長さ五十六尺

の胸壁を築く一尺立方の煉瓦を以て造るとき煉瓦何個を要するや

(29) 十五帙の書籍あり一帙の冊数七巻一卷の紙数五十枚一枚の十二行二十六

字あり此書物の字数何程

(30) 上等の牝牛の年二百六十八斤の牛酪を産ま今倫敦府の需用は充さん

の牝牛二十五万頭を要まといふ然るとき同府は於て年々費ま所の牛酪何

斤つゝあるや

(31) 六郡聯合して勸業組なるものを立て

一郡は八組つゝありて其受持の事を為せり其人負一組八十七人つ

なり此六郡は勸業組の総人負如何

(32) 或人一池は五ヶ年續けて鯉三百十一尾つゝを放ちしは第六年目は其放ち

たる魚鯉を生みて三倍と為り第七年

目の第六年目は五倍一第八年目の第七年目の七倍と為りたり第八年目の

魚数何程

(33) 我國の一里は三十六町より一町の六十間一間は六尺なり一里は何尺なるや

(34) 地球の周囲を分て三百六十度と為り又其一度を分て六十分と定めたり今

一分を十七町とされば地球の周囲何町なるや

(35) 黄金一匁を以て金絲二百五十尺を作り出まとせば百七十匁の黄金はてハ

何尺の金絲を作り出まや

(36) 一町歩は十反一反歩は十畝なり今五百十六町歩の田地は縮を造りしは一

畝は付平均二斗の米を取入れたり此

田地の総収獲高何斗あるや

(37) 明治十六年の調よ一縣内(府)の縣と見倣しての小学校の平均六百六十校にして一校の生徒の平均百四人なり然るときは我全國三麻四十一縣の小学生の総人負如何

(38) 上野より高崎迄の里程は二十七里なり之は敷きたる鉄道の入費は一町は付平均二千円なり此鉄道布設の総入費如何但し一里は三十六町なり

除算

(1) 林檎十二顆を四人の小児は等分るときは一人前の所得如何

(2) 或人六十四里の里程を旅行するよ一日は八里へ行くときは幾日路なるや

(3) 地面一坪三円あるときは二百四十円

よて何坪の地面を買得るや

(4) 鉛筆一本の代三錢とまれは七十二錢よて何本の鉛筆を買得るや

(5) 七十七間の塙を造る毎日七間へ出来上るときは幾日よて成るや

(6) 十二人よて一の仕事を成し百八円金を請取たり一人前の所得何円なるや

(7) 商人より毛布を買入るよ一卷十二円の割よて百四十四円を拂たり其買取たる毛布何巻なるや

(8) 或人六千七百五十五円よて其所有の田地を賣り其金を六人の小児と妻とに等分せり各人の取前何程

(9) 鉄道の列車十二臺の内は五百七十六人の旅客兼組めり列車一臺は平均何人乗れるや

- (10) 八人同額の金を出して二千三百四坪の地面を買ひ之を其仲間と等分せり各何坪の地面を所有すべきや
- (11) 麦粉一樽を製せんとして小麦五俵を漬せり六万五千八百九十俵の小麦よてハ麦粉何樽を得るや
- (12) 二千九百四十三円の金を父母四男三女と等分するとき一人の所得何程
- (13) 我全國の人口を三千六百三十万人と定め之を三府四十一縣と平均されハ一縣又一府内の人口何程
- (14) 砂糖一斤の價八錢と二分の一あるハ六十八錢よてハ何斤を買得るや
- (15) 羅紗一碼の價三弗三分の二あるときハ三十三弗にて何碼を買得るや
- (16) 西洋千八百五十七年大英國と輸入したる羊毛の總量ハ一億二千九百七十

- 四万九千八百九十八英斤あり然るときハ日々の輸入高平均何英斤なりや
- 但一年ハ三百六十五日なり
- (17) 甲ハ其所有の馬を八十五円よて乙よて賣り其代價の代りよ乙より一枚五円つハの油画を請取たり其請取たる油画何枚あるや
- (18) 砂糖百斤よ付十五円あるときハ四百五円よて何斤を買得るや
- (19) 甲の歳を十七倍したるものと乙の歳を十九倍したるものと同年数よて各千二百九十二年あり甲乙各々何歳あるや
- (20) 倫敦府よりエジンボルダ府迄の距離四百二十八英里あり今兩府より午前十時よ汽車出發し相向て駛るよ其兩汽車の速カハ共よ一時間二十八英里

なり此西流車何時より行違ふや

(21) 牛十九頭を千三百三十円にて買ひ之

を羊七頭と付牛一頭の割にて羊と取

換へたり其請取たる羊の價如何

(22) 二百七十六匹の蜘蛛の糸を吐き

蜘蛛何匹なるや

(23) 大鵬と云ふ鳥は一と飛ぶ九万里を翔

けるといふ此里数に支那の一里より

て日本一里の六分の一なり然るとき

は之を日本里数に直して何なるや

(24) 支那の人口は三億八千六十二万七千

百八十三人又其國の廣さは四百四十

一万三千七百八十八方英里なり日本

の人口は三千五百九十二万五千三百

十三人よりて國の廣さは十四万八千

七百万方英里なり支那の人口並に國の

廣さは日本の何倍なるや

(25) 朝鮮の人口は八百万人なり今支那或

は日本と戦争を開くとき一人入るて

何人つゝ敵對する割なるや

(26) 自轉車を乘て若干里の路を旅行せし

車輪の周囲は一問なり今此車一万

二千九百六十度回轉して先方へ達せ

りといふ此里数如何但し一里は三十

六町一町は六十間なり

(27) 嵐あり蕃殖して一ヶ年間より二万四千

五百七十六匹と成りたり此蕃殖の仕

方ハ隔月より子を生まて四倍つゝと成

れり然るときは最初ハ何牡牝なり

や

(28) 梅と桃と梨と各若干顆なり梅の数と

桃の数と梨の数と相乘すれば八十九

(29) れハ三千八百七十二顆と成る今梨の  
数ハ三十二顆あり梅桃の顆数を問  
若干数を以て五万七千七百八十個を  
除かれハ其商四百二十八個あり其除  
したる数如何

(30) 甲乙兩人の旅人同舟より同方ニ向て  
出發せし甲ハ一日ニ十二里乙ハ一  
日ニ九里つ、行けり今乙ハ甲より四  
日前ニ出立して三十六里先ニ行き去  
り甲ハ何日ニして乙ニ追付くや

(31) 一大方形の塔あり其立方積ハ一万七  
千四百七十二坪ニして其幅ハ十二間  
長さ二十八間あり其高さを問ふ  
(32) 或旅商あり鶏卵を持歩きて商ふ甲  
町ニハ若干顆を賣り夫より一町目毎  
ニ三倍つハの鶏卵を賣りたり而して  
最後ニ賣たる鶏卵ハ五千百。三顆あり

り然るときハ最初甲町ニ於て賣たる  
鶏卵の数何程又何町歩きしや  
(33) 日光の速力ハ一秒時間ニ十九万二千  
英里とせば九千五百万英里の距離ハ  
る太陽より地球ニ日光の達するハ何  
秒時間なるや

(34) 流車の速力ハ一時間ニ平均十里響の  
速力ハ三百十一里電氣の速力ハ四億  
二千二百六十四万里なり響の速力ハ  
流車の何倍又電氣ハ流車の倍あるや

(35) 地球の面積ハ一億九千七百十四万一  
百万英里ニして大英國の面積ハ十二  
万二千五百五十方英里なり全地球中

カネリヤ  
金絲雀の卵ハ鵲の卵の孚化る日数の  
三分の一ニして孚化り雉の卵ハ鵲の卵  
の孚化る日数の六分の五ニして孚化れ

り然るは鵝の卵の孵化る日数の四十  
二日なり金雞雀と雉との卵の孵化る  
日数を問ふ

(37) 明治十五年六月三十日の調へは我國  
電信線の長さハ千九百二十七里よ  
て電信分局の數二百十三ヶ所なり然  
らば何里よ一局の割なるや又此電信  
線を以て上下二條よ張りて真四角の  
牆を造るときハ其牆の一方ハ何里な  
るや

(38) 茶五千百斤あり今其半分を百五十斤  
入の箱よ詰め其残りを百二箱よ詰め  
んとせば百五十斤入の箱數並よ百二  
箱詰一箱の斤數如何

四則應用

(1) 或人四千五百円の金を其三女二男よ  
て等分るべしと遺言して死したり各

児の所得何円つゝなるや

(2) 麦粉百五十六樽を千九十二円よて買  
ひ之を一樽九円つゝよ賣捌きたり幾  
何の利得なるや

(3) 農夫あり一頭四円の小牛十四頭と三  
円の羊四十頭とを買ひ之と百五十円  
の馬一頭と交換するときハ何円の損  
徳なるや

(4) 或人一噸十二円の秣草四噸と一俵一  
円の小麦八十俵とを賣り其代りよ六  
十五円の馬一匹と四十円の車一輛と  
を取り其不足ハ紙幣よて請取りたり  
其請取たる紙幣何円あるや

(5) 水油六百樽の價四千八百円あるとき  
ハ水油二千百七十二樽の價何程

(6) 殘數十七個よして得數(商)六百十個被  
除數(實)四万五千七百六十七個あり其

除数(法)何個なるや

- (7) 大小両数の和は三千四百七十五より  
て小数は千百六十二なり大数如何
- (8) 大小両数の差は千四百七十五より  
大数は五千七百六十なり小数如何
- (9) 大小両数の相乗は三十四万六千七百  
十二よりて小数は七十六なり大数如  
何
- (10) 牧牛者あり十五頭の牡牛を買ひ其内  
九頭を一頭より付三十五円つゝより賣り  
其残りを毎頭三十二円つゝより賣り  
たるより百二十三円の損を爲したり最  
初一頭の買直段何程
- (11) 牧畜者あり一足六十四円よりて三十六  
匹の牛と毎匹五円の羊八十八匹を買  
ひ牛は四分の一の利を得て賣拂ひ羊  
は五分の一の利を得て賣拂たり其請

取たる金高如何

- (12) 或人の年給は八百円よりて其費用は  
四百二十五円なり今此人既に二千五  
百円の金を貯へあるときは何年の後  
其貯金一万円と爲るや
- (13) 投機商あり三千五百六十四円の金を  
以て水油五百十二樽を買ひ之を四千  
五百八十八円より賣りたり一樽の利徳  
何程
- (14) 或人甲乙丙の三家と田地一ヶ所を所  
有せり甲は一万二千五百三十円乙は  
一万千三百二十四円丙は九千八百七  
十五円田地は六千七百二十円なり之  
を二男一女より分つゝ女子は三家の  
三分の一と田地の四分の一とを與へ  
男子は其残を等分せり一男一女の  
所得如何



(15)

或人千五百円の年給して會社に雇はれたる年未だ至り其餘財を數ふるに四百五円ありたり然るときは日々費用何程但一年ハ三百六十五日なり

(16)

商人あり各七十三碼ヤルの羅紗九卷と各八十八碼ののの十二卷とを買たり其買取たる羅紗何碼なるや

(17)

或人千四百円の金を以て馬二十八頭を買ひしが内三頭ハ斃れたり然るときハ損徳なく賣拂ふんハ每頭何円と賣りて可なるや

(18)

每頭六十円の馬八頭と每頭十五円の小牛十四頭と代わるるは一及六円の絛城紡を以てまるときハ其反數何程

(19)

三百六十石入の大水槽あり甲管ハ十五時よりて之は満り乙管ハ二十時より

して之を干せり今此兩管を開くとき

ハ何時よりて水槽は満つるや

(20)

甲乙兩人六千円にて田園一ヶ所を買ひし甲ハ一反三十円にて七十反を買取り乙ハ每反二十五円にて其残を買取り此田園の反數如何

(21)

某數あり之より六十五個を減し其殘數を十五にて除をれば其商四十五個と成る某數を問ふ

(22)

某數あり之に十五個を加へ其和を九を乘し其乘積より十一個を減ると

(23)

きは殘數三百四十個なり某數を求む大小兩數あり此兩數の差より九十八個を減まれば其殘二十七個となる今

(24)

其小數ハ二百四十六個なり大數如何甲ハ二十八顆の奇沙子キシゴを持ち乙ハ十二顆の奇沙子を持ち此兩人指彈オビタマ

遊を為せし最初ハ甲負けて其奇沙子の半数を乙し取られ次回ハ乙負けて其現数の三分一を甲し取られたり甲乙各何顆持てるや

(25) 千三百石入の水船あり甲ハ之より百九十六石を汲取り乙ハ又甲の汲取りたる石数の一倍半を汲取り丙ハ甲乙兩人の汲取たる石数の一倍半を汲取り今何石の水残れるや

(26) 七百八顆の馬鈴薯あり其三分の一ハ腐り其残りの四分の一ハ種薯し取除け置くときハ食用をへきハ何顆あるや  
(27) 其商一樽十四円の豚肉二十四樽を買ひし其四分の一ハ腐敗氣あるし付半價して之を賣り其残りを一樽し付三円つゝ高價し賣りたり然らハ其損徳如何又其損徳の金額何程あるや

(28) 周田十八里の島あり甲乙二人此島を周廻せんとして同所より同方に向て出立せり今甲ハ十七里乙ハ七里行きたるとき此二人の相隔りたる距離何里なるや

(29) 或人一石五円の米を九十七石買ひ其内十七石を貧乏人し施し其残りを一石八円つゝ賣りたり其損徳如何又其損徳の高何程

(30) 或人巡廻を為せし徒歩して十二里馬車して四十里を行きたる後馬車して旅行せし里数の五倍を汽船して行き尚徒歩せし里数の六倍と七里を人力車して行きたり此人の旅程何里なるや

(31) 或人二万五千円の資本金を以て商業を始め初年目より二千円二年目より

三千五百円三年目より四千円の利益を得たり四年目より其所有金の金額を以て茶を買ひ利徳を得て其金を二倍の額と為したり依て最初の資本金を引去り其残餘を五人の小児より等分せり各児の所得如何

(32) 甲乙と言て曰く若し君の持てる胡桃の内十三顆を僕より與へば僕の持てる分は君の一倍半を持てりといふ甲の所得せし顆数如何

(33) 或人三十六円の金を懐よりて買物より出て最初の二品を買ひて其三分の一と四分の一の金を拂ひ次より其残金の三分の二を拂ひ最後より其残金を拂ひたり此四品の價如何

(34) 商人より三百円の金を以て商業を始

め毎年利益を得ること最初商業を始めし資本金の五分の一つ、あり初年及び次年の歳末より於て其所有金何程甲乙より其歳を問ひし乙答て曰く僕の十二歳の時より君の其時の年齢の半分ありし君より當年四十二歳あるべしと然るとき乙の年齢如何

(36) 或人死し臨み五千円の金を其五女三男より分配せし女子より五百二十五円つゝを與へ男子より女子の取高より其三分の一つ、多く與へ餘り病院へ寄附したり其寄附したる金額何程

(37) 村落あり此村中の人口は男百四十四人女百三十二人よりて男児の男の數より其四分の一多く女児の女の數より三分の一多し総人口如何

(38) 車十二輛よりて六千顆の煉瓦を運ぶ

とせり今前の車より四分の一つ、大なる車を前の輛數より三分の一増して煉瓦を連ふときり何顆を運び得るや

(39) 或人三百六十冊の書物を所蔵せる其三分の一貸出し二分の一綴換し遣り五分の一紛失せり今尚手許より冊數如何

(40) 六十五雄雌の鳥あり巢に附きて一雄雌に付平均四羽の雛を孚せり然る其雛の五分の三は春季中に銃殺せられたり今尚残れる鳥何羽あるや

(41) 甲乙二條の繩あり甲は長さ六十四丈今此四分の一を切りて乙の繩は足せば六十丈と成る若し又乙の繩の四分の一を切りて之を甲に繋げば何丈と成るや

(42) 十五行三十字の書物あり其紙數百六十枚今之を十二行二十五字に書換ゆるときり紙數何枚と成るや

(43) 一隊の兵卒あり之を縦隊に造るに其側面は十四人よりて正面は百七十七人なり今其側面は七人を増えときり其正面の人數何程

(44) 馬十八頭を一週間飼ふに三十円の費用を要せしとせば九十頭の馬を飼ふ毎週の費用何程又十二頭よてり如何

(45) 五十円を以て羊四十五頭を買ふときり二十七頭の價如何又六十円よてり何頭を買得るや

(46) 地面四十二町歩の借地料六十六円とせば同地所九十一町歩の借料如何又百二十一円よてり何町歩の地所を借得るや

(47) 農夫りり北羊四十五頭を市場に引行きたるは其内二十七頭を五十一円にて賣たり今若此割合にて總体を賣るときは何円と成るや

(48) 五十人の職人十二日一事を成せり今其事を七十五人にて為るときは何日にて成るや

(49) 十四人の農夫十五時間一畠一町歩の麦を刈るとせば之を十人にて刈れば何時間にて刈終るや

(50) 一介間一石の水を干す管あり之を以て或水槽の水を干せば十五介にて干尽まといふ今一介間二石五斗の水を吐く管にて此水槽を干せば何介にて干終るや

(51) 敵のためは困まれしは僅かよ七十二人を三十九日間支ふるは足る丈の糧

食を餘せり今十人抜驅して城を出るときは城中の人数幾日間を支ふべきや

(52) 或人一日は九時間つゝ旅行せば四週日して一地は達せり今一日は十二時間つゝ旅行するとき幾日して

(53) 同地は達するや  
郵便馬車倫敦府よりリバープール府迄は行くは一時間九英里を駛る割合にして二十四時間掛れりといふ今一時間三十六英里駛る汽車にては何時して達するや

(54) 二万二千四百人の兵にて守れる城あり敵のためは困られたるは漸く三週間を支ふべき食糧を蓄ふ今援兵の来る迄七週間支へんは幾人の兵を城外に出さへきや

加算の答

(1) 七十三銭  
 (2) 千五百三十五円  
 (3) 三百四日  
 (4) 三百六十五日  
 (5) 三百六十五日  
 (6) 三千四百六十七万一千六百六十秒  
 (7) 男子の取高 千百九十九円  
 (8) 総金高 四千五百九十六円  
 (9) 二百四十六碼  
 (10) 千八百三十二年  
 (11) 八百五十三円

(12) 1215 + 744 = 1959 年... 風車  
 1959 + 126 = 2085 同... 踏車  
 2085 + 15 = 2100 同... 印刷  
 2100 + 37 = 2137 同... 時計  
 2137 + 53 = 2190 同... 自転車  
 2190 + 119 = 2309 同... 蒸氣機関  
 2309 + 14 = 2323 同... 汽機  
 2323 + 98 = 2421 同... 汽機  
 2421 + 71 = 2492 同... 電信機

(27) (25) (23) (22) (21) (19) (18) (17) (16) (15) (14)

魚數百八十七匹  
鯉三十七匹  
鯽五十三匹  
鰻九十七匹

八十四ヶ國

總魚數 四百三十一尾  
鯛四十八尾  
鯽 百三十尾  
鯖 二十九尾  
鱈 二百二十四尾

千四百三十九円

八万二千八百七十一円

九千四十五円

(20) 三百九十二年

西瓜、、、、、 632 個  
甜瓜、、、、、 632+1080 1712 同  
胡瓜、、、、、 632+3021 3653 同  
茄子、、、、、 1712+30201 31913 同

總額、、、、、 37910 額

十億三千八百八十万三千七百四十五人  
八十万三百六人  
十萬五千五百人  
四千萬人  
(26)(24) 千八百二十一年

(15) (13) (11) (10) (9) (7) (5) (3) (1) (25) (24) (32) (30) (29) (28)

羊 千三十八頭 小羊 四百八十六頭  
合數 千五百二十四頭

百五樽 千七十二円

千五百七十年 (31) 二百顆

百七十七冊 (33) 七十八時

八万八千九百九十三人

二千五百四十四年

減算の答

二十八歳 (2) 五十六歳

千百十五円 (4) 二百三十四円

三百九十二年 (6) 六十七歳

三十七年 (8) 六百九十六円

3090-150=2940-307=2633 円

二百五十樽 千五百円

百八十五万八百五人 (12) 二百三十九年

三百十九年 (14) 五百七十五年

四百三十三顆

(27) (26) (25)(24)(23) (22) (21) (20)(19)(17)(16)

千三百四十碼  
四千二十弗

七百二個

三十八尺

九十九万三千四十四個

(18) 七十二町

2544-2887=157  
1884-157=1727  
1727-1642=85

死にたる年の西洋千七百二十七年より八十五歳

1884-1819=65  
1884-1841=43  
1841-1819=22

女帝 六十五歳  
太子 四十三歳  
女帝の太子を二十歳生たる歳

三十四顆

59-34=25 34-25=9 九歳

三十七顆

36-15=21  
35-19=16  
21-16=5

初日目より甲より乙の多く行たる里数  
二日目より甲の多く行たる里数  
甲と乙との距離五里

戦争の折に 空林頭公 四十六歳 死する歳 八十三歳  
那破翁 四十七歳 死する歳 五十三歳

(35) (34) (33) (32) (31)(29)(28) (3) (2) (1) (7) (6) (5) (4) (3) (2) (1)

1852-(56-9)=1805

千八百五年

百十年

(30) 六十四匹

長男四十五歳 次男 三十八歳

29000-14177=14823  
24000-14177=9823  
29000-24000=5000

一万四千八百二十三尺  
九千八百二十三尺  
西出産 五千尺

百九年

2884-1888=1051  
2884-2074=810  
2074-1888=186

生祭の陶器の後 千五十二年  
紙の陶器の後 千五十二年  
生祭の紙の後 千五十二年

二千二百六十五里

兼算の巻

四百八十斤

(2) 百六十八時

二百九十一円

(4) 五千八百四十里

三千八十七枚

十一万九千五百六十八人

二千四百四十二万七千三百二十六錢

五十一万七千字



(27) (26) (25) (24) (23) (22) (21) (20) (19) (18) (17) (16) (15) (14) (13) (12) (11) (10) (9)

一億三千百二十五万顆

千六百二十英里 二千二百二十英里

九十六万八千七百十石

五万三千九十五円 (13) 二十万英里

九千六百万英里

2475390947880 英里

五億六千八百。四万六千六百六十四英里

四万九千四百十三人

十三万四千六十四海里

指數 九百四十本 大指の數百八十八本

三千三百八十八匹 (21) 二千五百五十円

36x2x28x8=6048 六千四十八度

六千四百三十二枚 (24) 十六万六十三匹

五万四千匹 三万六千貫目

38-1=37x4=148 百四十八人

總株主の配當金 四万千八百磅

十一株の株主の所得 千六百七十二磅

(14) (13) (12) (11) (9) (8) (7) (5) (3) (1) (37) (35) (33) (31) (29) (28)

30x25x56=42000

四万二千個

百六十三万八千字

四千二百万斤

四千七百七十六人

十六万三千八百尾

一万二千九百六十尺

三十六万七千二百町

四万二千五百尺

十万三千二百石

百二万百六十人

百九十四万四千円

除算の卷

三顆

八日

八十坪

二十四本

十一日

九円

十二卷

6755 ÷ (6+1) = 965

各九百六十五円

四十八人

二百八十八坪

一万三千百七十八桶

2943 ÷ (1+1+4+3) = 397 各三百二十七円

36300000 ÷ (3+4+1) = 395000 八十二万

(68x2) ÷ (8x2+1) = 8 五千八

(15) (16) (17) (19) (20) (21) (22) (24) (25) (26) (27) (28) (29)

(33 × 3) ÷ (3 × 5 + 2) = 9 九碼

三十五万五千四百七十九英斤 三百六十五分の六十三

十七枚 (18) 二千七百斤

1292 ÷ 17 = 78 甲 七十六歳

1292 ÷ 19 = 68 乙 六十八歳

428 ÷ (28 + 28) = 7<sup>36</sup>/<sub>58</sub> 午後五時五十六分の三十六

1330 ÷ 19 = 70 + 10 十円

十二匹 (23) 一万五千里

人口 十倍 三千五百九十二万五千三百十三分の二千三百三十七万四千五百十三

國の廣さ二十九倍 十四万八千七百八十八分の十万四千四百八十八

朝鮮の一人支那の四十七人 八百万分の四百六十二万七千八百十三

朝鮮の一人日本の四人 八百万分の三百九十二万五千三百十三

12960 ÷ 60 = 216 ÷ 36 = 6 六里

六牡牝 ツメト

3872 ÷ 32 = 121 桃 百二十一顆

890560 ÷ 3872 = 230 梅 二百三十顆

百三十五個

(30) (31) (32) (33) (34) (35) (36) (37) (38) (1) (3)

36 ÷ (12 - 9) = 12 十二日

17472 ÷ 28 = 624 + 12 = 52 五十二間

3) 5103  
3) 1701  
3) 567  
3) 189  
3) 63  
3) 21  
7 最初甲町より賣たる数  
七顆夫より六町歩きたり

四百九十四秒 百九十二分の百五十二

響の汽車の三十倍十分の一

電氣の汽車の四千二百二十六万四千倍

千六百八ヶ國 十二万二千五百五十分の七万九千七百

42 ÷ 3 = 14 十四日 金絲雀

42 ÷ 6 = 7 × 5 = 35 三十五日 雉

九里 二百十三分の十 一局の割

牆の一方に 二百四十里八分の七

箱数 十七個 斤数 二十五斤

四則應用の答

九百円 (2) 三百十二円

二十六円の損 (4) 二十三円

(29)(27)(25)(24)(22)(20) (19) (17)(15) (14) (12)(10)(8)(6)(5)

一万七千三百七十六円  
 七十五個  
 四千二百八十五  
 四十二円  
 二十年  
 女子 一万二千九百二十三円  
 男子 一万三千七百六十三円  
 三月  
 五十六円  
 $360 \div 15 = 24$      $360 \div 20 = 18$   
 $360 \div (24 - 18) = 60$     六十時  
 百五十六反  
 二十四個  
 甲 二十六円    乙 二十四円  
 七十五石  
 十二円の徳  
 百五十五円の徳  
 二千三百十三  
 四千五百六十二  
 三千四百八円  
 二円  
 千七百十三碼  
 百十五反  
 七百四十個  
 三百七十一個  
 二十四個  
 三百五十四個  
 八里  
 三百三十一里

(45) (44) (43)(41) (40) (39) (38) (36)(35)(34)(33)(32)(31)

八千八百円  
 $57-13=44+(44 \div 2)=66$     六十六顆  
 十二円 九円 十円 五円  
 初年三百六十円 次年四百二十円  
 $42 - (12 \times 2) = 18 + 19 = 30$     三十歳  
 二百七十五円    (37)    六百三十二人  
 $12 \div 4 = 3 + 12 = 15 \div 3 = 5$   
 $15 + 5 = 20 \times 60000 = 1200000$   
 $120000 \div 12 = 10000$     一万顆  
 百三十八冊  
 $65 \times 4 = 260 \div 5 = 52 \times 3 = 156$   
 $260 - 156 = 104 + (65 \times 2) = 234$     二百三十四羽  
 七十五丈    (42)    二百四十枚  
 $177 \times 14 = 2478 \div (4+7) = 118$     八百十八  
 $30 \times 90 \div 18 = 150$     九十頭    百五十円  
 $30 \times 12 \div 18 = 20$     十二頭    二十円  
 三十円    五十四頭

(54) (52)(51)(49)(48)(47)(46)

百四十三円 七十七町步  
八十五円

$50 \times 12 \div 75 = 8$

八日

二十一時間 (50) 六小

四十五日六十二分十八

三週日 (53) 六時間

$22400 \times 8 \div 7 = 9600$

$22400 - 9600 = 12800$

一万二千八百人

小学算集題集卷之一終

明治十七年七月二十六日板権免許

編者 岡山縣士族 青山丑三郎

日本橋區北新堀町三番地  
高山直冷方

出版人 静岡縣士族 片山平三郎

麻布市全町通町目六番地

發 允 書 肆

東京府平民

石川治兵衛

日本橋區馬喰町  
二丁目野番地

神奈川縣平民

今井政兵衛

神奈川縣下大住郡  
平塚町三丁目野番地

神奈川縣平民

川上九兵衛

同縣高座郡藤沢  
深町七百二十六番地

諸 府 縣 賣 捌 書 林

東京 丸屋善七

西京 坂本甚助

大坂 梅原龜七

廣島 松村善助

長崎 鎌田勘治郎

仙臺 白永半左門

青森 池田吉助

秋田 水間金之助

同 坂谷五郎三門

栃木 小林八郎

群馬 長島為一郎

千葉 立真社

定價十二錢

